

平成27年4月12日執行
高知県議会議員選挙 選挙公報

南国市選挙区

高知県選挙管理委員会

◇この選挙公報は、候補者から提出のあった原稿をそのまま写真印刷したものです。

戦争立法 TPP・米価暴落 年金切り下げ 原発再稼働

安倍政権の暴走政治を許しません
南国市の平和・暮らしの声を県政へ

集团的自衛権行使など「戦争する国」づくりへの不安、消費税増税、高すぎる国保税への悲鳴、米価暴落の放置、TPP交渉への農家の怒り...どこでも国の暴走政治への強い怒りと不安の声が渦巻いています。平和と暮らしの願いを県政に届ける議席を、との多くの皆さんの声にこたえ、立候補を決意しました。

私は農家の出身です。南国市の基幹産業の農業の願いをしっかりと届けます。東日本大震災のボランティアの経験を生かし、福祉と防災のまちづくりに全力をつくします。

いっそのご支援を心よりお願いします。

力あわせて頑張ります

土居あつお (南国市議)
福田さわ子 (南国市議)
浜田勉 (南国市議)
村田あつ子 (南国市議)

- 「日本一の子育て応援県」を提案。中学卒業まで医療費無料化、保育料軽減をすすめます。
- 特養ホーム増設など介護の充実で、若者の雇用を増やします。
- 国保・介護の負担を軽減します。
- 地震・津波対策を強化。住宅・店舗のリフォーム助成を拡充します。
- TPP反対。農林漁業を守ります。
- 消費税10%、原発再稼働、「戦争立法」制定など暴走政治と対決！

企業献金・政党助成金に無縁な政党だから、ぶれずに県民の立場で行動できます。現有5議席から7議席の県議団への前進でパワーアップを！



日本共産党

岡田よしひで

芳

秀

南国市浜改田生まれ。高知西高校卒。民間企業勤務を経て党専従。南国市連合青年団長などで活躍。現在、党東部地区委員長。土佐史談会々員。57歳

無所属

山中よしなり 39歳



未来ある
高知に!!

若い行動力で
市政の貴重な
経験を活かす。

地場産業の発展・雇用創出↓定住人口促進へ

・竹を活用した循環型農業の推進や収穫体験事業の普及、6次産業化
・地場産業の強化（商工業の振興）、農商工連携
・観光事業の強化

高齢化対策

・子供と高齢者をつなげる場として、小・中、高の校舎を活用し、人的連携を深める
・ベンチャーなどへの創業支援・技術の伝承

災害対策

・南海トラフ地震対策・台風豪雨災害対策・治水整備

子育て支援・少子化対策

・子育て支援の充実・質の高い保育や教育の充実
・ICTを活用した取り組み

地域づくり（コミュニティ作り）

・地域の達人たちと子供達のふれあい
・文化やスポーツ等による交流
・家庭たいけん教育の推奨（暮らしから学ぶ）

昭和51年2月11日生まれ
香長中学校・岡豊高校・中央学院大学
元南国市議会議員

2期目に挑む。

地方が原点!

一地方創生は待たなし。地方が良くならなければ、日本の国も良くならないとの立場から2期目の県政に挑みます。高知の景気を回復させるためには「雇用の確保と県民所得の向上」が求められます。

本県に横たわる、産業振興、医療・福祉的課題、南海トラフ地震を初めとする災害対策等の課題に、真正面から取り組みます。

坂本たかゆきの重点課題

1. 雇用の確保と県民所得向上で人口流出に歯止め!
 - 儲かる1次産業の実現
 - 次世代施設園芸の普及
 - 農林水産物の加工品等を外商につなげる産業づくり
2. 農林水産業の振興!
 - 儲かる1次産業の実現
 - 次世代施設園芸の普及
 - 農林水産物の加工品等を外商につなげる産業づくり
3. 会社・企業の投資環境の整備!
 - ものづくりへの支援
 - 公共事業等の発注方法の改善
4. 保健・医療・福祉の充実!
 - 医師、看護師及び介護ヘルパーの育成・確保
 - 幼稚・保育料の無料化
 - 基礎年金だけで入れる高齢者向け住宅の整備
5. 南海トラフ地震対策及び中山間地域の土砂災害対策の実施!
6. 流通対策!
 - 四国新幹線整備への取り組み
 - 高知新港の西日本物流基地化
 - 8の字高速道の早期整備

●高知県社会福祉審議会委員
●高知県都市計画審議会委員
●高知県議会日台友好議員連盟幹事長

自由民主党
公認
公明党推薦

坂本たかゆき

さかもと

現高知県議会
議員1期

高知県の一番の魅力は、子どもたちが豊かな自然や人の温もりに囲まれて成長できることではないでしょうか。この環境を豊かさとして実感し、後世にしっかりと引き継ぐことを重要なテーマとしなければなりません。「住むなら高知県。豊かな環境の中で出産、子育てがしたい。」そんな新たな時代を皆様とともに考え、ともに創っていく所存です。温かいご支援、ご指導を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

36歳の挑戦!
将来に責任を持つ世代が人口減少を食い止める

新たな時代に向けて取り組むこと

- ①定住人口の促進
- ②災害に強いまちづくり
- ③産業の活性化と雇用の創出
- ④子育て支援の充実と少子化対策
- ⑤世代を超えた地域コミュニティの確立
- ⑥命の源「水」の確保と森林の保全整備



プロフィール

昭和53年5月 南国市生まれ
平成3年 南国市立長岡小学校 卒業
平成6年 南国市立藤ヶ池中学校 卒業
平成9年 私立土佐塾高等学校 卒業
卒業後 父の背を追い競輪選手を目指す
平成13年～ 民間警備会社 勤務
平成23年10月 南国市議会議員選挙に初当選
現在 保護司、少年補導員